

ヤマシタ 手葉ヤンタ一闇設

全面機械化 マットレス消毒に

「MA-T」採用

と洗浄品質の向上・均一化を図った。

すすぎ工程でMA-Tによる消毒ができるマットレス洗浄機



高速マットレス乾燥機も揃え、
処理能力が飛躍的に向上

福祉用具レンタル大手のヤマシタ（静岡県島田市、山下和洋社長）は4月1日、千葉県船橋市にて「千葉オペレーションセンター」を開設した。同社として5カ所目となる洗浄メンテナンス拠点で、洗浄工程を全面的に機械化するなど、省人化

が、年々取扱量が増大する中、念願の新拠点開設となつた。

一化とスタッフの省力化を図った。「人手による洗浄に比べ、短時間で人手なくきれいに仕上げられる。より高品質なレンタル商品を迅速に提供できる体制を整備できた」と野村さんは評価する。

さん。「機能的にはまだ十分使用可能なものもたくさんある、環境負荷の面でも課題が大きかった」と振り返る。そんな中、野村さんは、新しい薬剤が福井用具消毒に使われ始めたことを知った。アース製薬（東京都千代田区）

ヤマシタでは、洗浄後のマットレスはオゾン消毒を行ってきたが、「新センターでは、マットレスの消毒庫スペースとそこへ商品を移す工程を両方削減したいと考え、機械の洗浄工程でMATT水溶液を使って消毒でき ◇

MA-T™の制御により、新た
なカルが1つ生成され、菌が
MA-T™システムが機能し続
く。この結果、従来の消毒方法
よりも、より少ない時間で、より
効率的に除菌が可能になります。

る中で、業界初の取り組みも導入された。そのきっかけはマットレスのニオイ問題だった。

「返却されてくるマットレスの2割ほどは、尼臭などのニオイが付着し、落とし切るには相当な手間が必要。洗浄・消毒・再洗浄をしても再生できない場合は、やむ不得す廃棄となる」と野村さん。「機能的にはまだ十分使用可能なものも多々あるが、環境負荷の面でも課題が大きかった」と振り返る。

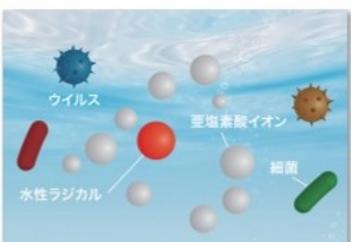
そんな中、野村さんは、新しい薬剤が福井用具消毒に使われ始めたことを知った。アース製薬（東京都千代田区、川端克宜社長）の「アクアクリエイト」で、酸化剤「M.A.T」を応用した除菌消臭剤。通常時はほぼ水に近い状態だが、ウイルスや菌が存在する時だけ

これらを除去する。
安全性や除菌・消臭能
力が評価され、昨年改訂
されたシルバーサービス
振興会の「安全な福祉用
具貸与のための消毒ハンド
ブック」にも有用な薬
剤として掲載されてい
る。消臭能力と従業員や
商品への安全性に期待
し、野村さんは採用を検
討した。

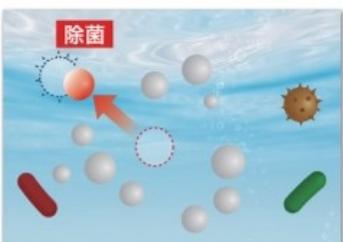
◇

ヤマシタでは、洗浄後
のマットレスはオゾン消
毒を行ってきたが、「新
センターでは、マットレ
スの消毒庫スペースとそ
こへ商品を移す工程を両
方削減したいと考え、機
械の洗浄工程でMATT
水溶液を使って消毒でき
ないか」とアタム技研に
相談した(野村氏)。

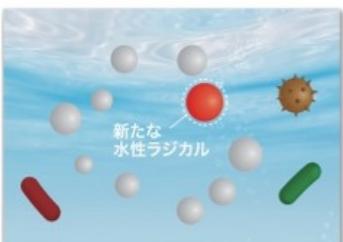
これを受けアタム技研
は、ヤマシタやアース製
薬と協働してテストを繰
り返した。アース製薬・
MATT法人営業室の小
澤育矢さんは「MATT
除菌のタイミングや希釀
濃度、散布時間などの適
正值を三者で協議しながら



MA-TTMを含む水溶液を噴射した箇所に菌やウイルスがいた場合



水性ラジカルが菌やウイルスにぶつかることで除菌します



MA-TTMの制御により、新たに水性ラジカルが1つ生成され、菌がなくなるまでMA-TTMシステムが機能し続けます

酸化制御技術「MA-T」を応用した除菌のしくみ